



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 サンワテクノ株式会社

コード番号 8137 URL <http://www.sunwa.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山本 勢

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 五十嵐 正憲

TEL 03-5202-4011

四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	77,709	9.8	2,245	14.5	2,480	14.6	1,616	20.3
26年3月期第3四半期	70,753	17.8	1,960	45.3	2,165	39.5	1,343	49.2

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 2,265百万円 (△10.0%) 26年3月期第3四半期 2,516百万円 (171.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	112.56	—
26年3月期第3四半期	103.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	56,124	20,575	36.7	1,433.10
26年3月期	53,698	18,654	34.7	1,299.29

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 20,575百万円 26年3月期 18,654百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00
27年3月期	—	12.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	110,000	8.5	3,600	12.1	3,800	10.5	2,350	8.4	163.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) サンワテクノスインドネシア 、 除外 1社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	14,438,000 株	26年3月期	14,438,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	80,870 株	26年3月期	80,570 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	14,357,234 株	26年3月期3Q	12,960,005 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

平成 27 年3月期の個別業績予想(平成 26 年4月1日～平成 27 年3月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	84,500	9.1	2,400	11.5	2,600	2.6	1,550	4.4	107.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、政府による経済政策や金融政策の効果を背景に、企業収益の改善や設備投資の持ち直し等、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、米国の金融政策正常化に向けた動きの影響が欧州や中国を中心とした世界経済の下押し圧力となっており、依然として先行き不透明な情勢が続いております。

当社グループの関連しております産業用エレクトロニクス・メカトロニクス業界におきましては、スマートフォン向け及び自動車関連業界向けの需要が堅調を維持しており、また、設備投資が緩やかに回復していることを背景に、半導体関連業界、産業機械業界の需要は増加傾向で推移しております。

このような環境の中で当社グループは、第8次中期経営計画（JUMP1200）の2年目も引き続き重点施策を推進しております。特に電機・電子・機械の複合ビジネスに“エンジニアリング力”をプラスし、新たなビジネス領域の開拓と技術商社としての企業価値の向上を目指して取り組んでおります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高777億9百万円（前年同期比9.8%増）、営業利益22億45百万円（前年同期比14.5%増）、経常利益24億80百万円（前年同期比14.6%増）、四半期純利益16億16百万円（前年同期比20.3%増）となり、前年同期を上回る結果となりました。

部門別の業績は次のとおりであります。

[電機部門]

電機部門では、アジア地域のスマートフォン向け設備用のサーボモータの販売は増加いたしました。半導体製造装置向けのサーボモータの販売及び太陽光発電システム向けの制御機器の販売が減少いたしました。この結果、当部門の売上高は155億28百万円（前年同期比11.1%減）となりました。

[電子部門]

電子部門では、アミューズメント向け電子機器、産業機械業界向けFA（ファクトリーオートメーション）機器や自動車関連業界向けの車載機器用電子部品等の販売が増加いたしました。この結果、当部門の売上高は567億83百万円（前年同期比16.0%増）となりました。

[機械部門]

機械部門では、液晶搬送設備向けの設備機器の販売が増加いたしました。この結果、当部門の売上高は53億97百万円（前年同期比24.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、売上高については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めた売上高で表示しております。

① 日本

アミューズメント向け電子機器、産業機械業界向けFA（ファクトリーオートメーション）機器や自動車関連業界向けの車載機器用電子部品等の販売及び液晶搬送設備向けの設備機器の販売は増加いたしました。半導体製造装置向けのサーボモータの販売及び太陽光発電システム向けの制御機器の販売が減少いたしました。この結果、売上高585億65百万円（前年同期比6.8%増）、営業利益13億54百万円（前年同期比7.5%増）となりました。

② アジア

アジア地域では、産業機械業界向けのサーボモータやアミューズメント向けの電子部品の販売が増加いたしました。この結果、売上高217億55百万円（前年同期比18.2%増）、営業利益8億31百万円（前年同期比20.6%増）となりました。

③ 欧米

欧米では、インバータ向けの電子部品及び自動車関連業界向けの生産設備等の販売が増加いたしました。この結果、売上高22億25百万円（前年同期比9.1%増）、営業利益52百万円（前年同期比97.8%増）となりました。

④ その他

売上高は19億14百万円（前年同期比0.9%減）、営業利益4百万円（前年同期は営業損失27百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、561億24百万円となり前連結会計年度末に比べ24億25百万円増加しました。たな卸資産、投資その他の資産の増加がその主な要因であります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、355億49百万円となり前連結会計年度末に比べ5億4百万円増加しました。支払手形及び買掛金の増加が主な要因であります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、205億75百万円となり前連結会計年度末に比べ19億20百万円増加しました。利益剰余金の増加が主な要因であります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ12億60百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末には51億92百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は8億54百万円となりました。これは主に、売上債権の増加（12億45百万円）、たな卸資産の増加（13億3百万円）、法人税等の支払（15億26百万円）等による減少がある一方で、税金等調整前四半期純利益（24億80百万円）等による増加により一部増加したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は23百万円となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出（24百万円）等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は4億38百万円となりました。これは主に、配当金の支払（3億44百万円）等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月8日発表の連結及び個別の業績予想から修正を行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結会計期間において、サンワテクノスインドネシアを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

また、見積実効税率を使用できない場合は、税引前四半期純利益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直しました。

なお、この変更に伴う期首の利益剰余金並びに損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,937	5,676
受取手形及び売掛金	33,075	33,158
商品及び製品	4,356	5,656
仕掛品	48	104
原材料及び貯蔵品	0	0
その他	998	2,536
貸倒引当金	△87	△93
流動資産合計	45,329	47,040
固定資産		
有形固定資産	4,038	3,880
無形固定資産	76	74
投資その他の資産	4,254	5,129
固定資産合計	8,369	9,084
資産合計	53,698	56,124
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,917	26,639
短期借入金	1,328	1,442
1年内返済予定の長期借入金	1,200	1,200
未払法人税等	921	251
引当金	—	51
その他	1,368	1,425
流動負債合計	30,735	31,009
固定負債		
長期借入金	2,205	2,209
役員退職慰労引当金	671	654
退職給付に係る負債	749	770
その他	682	905
固定負債合計	4,309	4,539
負債合計	35,044	35,549
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,553	2,553
資本剰余金	1,958	1,958
利益剰余金	12,350	13,621
自己株式	△53	△54
株主資本合計	16,807	18,078
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,207	1,746
為替換算調整勘定	639	750
その他の包括利益累計額合計	1,847	2,496
純資産合計	18,654	20,575
負債純資産合計	53,698	56,124

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	70,753	77,709
売上原価	61,877	67,781
売上総利益	8,876	9,927
販売費及び一般管理費	6,915	7,682
営業利益	1,960	2,245
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	45	50
仕入割引	42	40
受取家賃	81	80
為替差益	10	4
その他	94	115
営業外収益合計	275	294
営業外費用		
支払利息	36	39
手形売却損	0	1
売上債権売却損	7	1
株式交付費	15	—
その他	10	16
営業外費用合計	70	59
経常利益	2,165	2,480
税金等調整前四半期純利益	2,165	2,480
法人税等	824	864
少数株主損益調整前四半期純利益	1,341	1,616
少数株主損失(△)	△2	—
四半期純利益	1,343	1,616

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,341	1,616
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	771	539
為替換算調整勘定	403	110
その他の包括利益合計	1,174	649
四半期包括利益	2,516	2,265
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,515	2,265
少数株主に係る四半期包括利益	0	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3 四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3 四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,165	2,480
減価償却費	149	160
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△11	△20
受取利息及び受取配当金	△46	△53
支払利息	36	39
為替差損益(△は益)	65	98
売上債権の増減額(△は増加)	△963	△1,245
たな卸資産の増減額(△は増加)	△998	△1,303
仕入債務の増減額(△は減少)	△527	578
その他	△87	△76
小計	△218	658
利息及び配当金の受取額	46	53
利息の支払額	△36	△39
法人税等の支払額	△722	△1,526
営業活動によるキャッシュ・フロー	△930	△854
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△20	△13
有形固定資産の売却による収入	—	40
投資有価証券の取得による支出	△24	△24
その他	△47	△26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△92	△23
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	600	—
長期借入金の返済による支出	△600	—
株式の発行による収入	1,234	—
リース債務の返済による支出	△83	△93
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△256	△344
財務活動によるキャッシュ・フロー	894	△438
現金及び現金同等物に係る換算差額	138	55
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	10	△1,260
現金及び現金同等物の期首残高	6,949	6,453
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,960	5,192

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	アジア	欧米	計				
売上高								
外部顧客への売上高	51,017	16,990	1,581	69,589	1,164	70,753	—	70,753
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,822	1,415	459	5,696	766	6,463	△6,463	—
計	54,840	18,405	2,040	75,286	1,930	77,217	△6,463	70,753
セグメント利益又は損 失(△)	1,260	689	26	1,975	△27	1,947	12	1,960

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額12百万円には、セグメント間取引消去14百万円及び棚卸資産の調整額△2百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	アジア	欧米	計				
売上高								
外部顧客への売上高	54,644	19,890	1,980	76,514	1,195	77,709	—	77,709
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,921	1,865	245	6,032	718	6,751	△6,751	—
計	58,565	21,755	2,225	82,546	1,914	84,460	△6,751	77,709
セグメント利益	1,354	831	52	2,238	4	2,243	1	2,245

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額1百万円には、セグメント間取引消去13百万円及び棚卸資産の調整額△11百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

4. 補足情報

- (1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第3四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	前年同期比 (%)
その他 (百万円)	448	86.0
合計 (百万円)	448	86.0

- (注) 1. 金額は販売価格によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②商品仕入実績

当第3四半期連結累計期間の商品仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	前年同期比 (%)
日本 (百万円)	50,151	106.4
アジア (百万円)	16,613	121.6
欧米 (百万円)	1,246	98.8
報告セグメント計 (百万円)	68,012	109.6
その他 (百万円)	1,126	107.6
合計 (百万円)	69,138	109.5

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③受注状況

当第3四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
日本	57,279	106.3	13,667	100.4
アジア	20,937	116.3	5,322	118.8
欧米	2,264	119.2	930	128.4
報告セグメント計	80,481	109.1	19,920	105.8
その他	1,216	100.8	375	147.2
合計	81,697	108.9	20,296	106.4

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

④販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	前年同期比 (%)
日本 (百万円)	54,644	107.1
アジア (百万円)	19,890	117.1
欧米 (百万円)	1,980	125.2
報告セグメント計 (百万円)	76,514	110.0
その他 (百万円)	1,195	102.7
合計 (百万円)	77,709	109.8

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。